地域医療連携室だより

「杜の風」

第 16 号
2016. 11.15

編集／発行
北秋田市民病院 地域医療連携室
〒018-4221
北秋田市下杉字上清水沢16-29
TEL（直通）0186-62-7011
FAX（専用）0186-78-9508
e-mail：renkei@kitaakita-hp.jp

「白糸の滝」　写真撮影：藤田裕太郎

もくじ

おらほの病院　～放射線科紹介～ …… 2～3
病院祭　『よりそう～皆さんの笑顔のために～』 …… 3
地域包括ケア病棟のご紹介 …… 4
第２回緩和ケアチーム院内研修を終えて …… 4～5
私のつぶやき …… 5
診療科案内、あとがき …… 6

おらほの病院

～放射線科紹介～

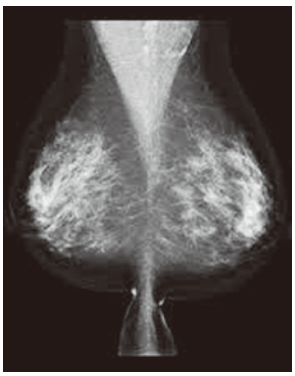
放射線科　**技師長　平　川　　修**

北秋田市民病院正面玄関を入り北欧モールを右に曲がり、3階に上がる階段登り口に放射線科受付があります。2階外来の約1/3を放射線科が占めています。装置の構成は一般撮影装置3台、乳房撮影（マンモグラフィー）装置、X線TV2台、CT、MRI、血管造影装置、RI、骨密度測定装置2台、歯科用撮影装置2台、ポータブル装置2台、OP室イメージ2台、胃胸部検診車となっています。以下に主な装置と検査の概要を紹介します。

【一般撮影】

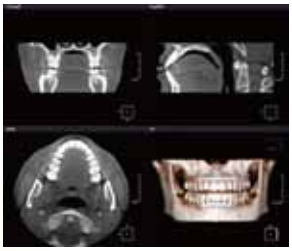
一般に「レントゲン撮影」と言われるもので、かつてはフィルムを使って撮影していましたが、現在ではデジタル化が進み検出器でX線を電気信号に変換しコンピュータ処理を行うことで、低被ばくで情報量の多い画像を瞬時に得られるようになりました。当院でもこのシステムを導入しております。私の入職当時にはフィルム現像だけで3分以上かかっていたのがウソのようです。

【乳房撮影（マンモグラフィー）】



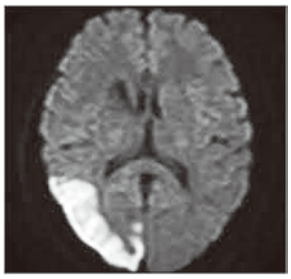
乳房の大部分は乳腺と脂肪のやわらかい組織でできているため、エネルギーの低い専用のX線装置で撮影します。触診ではわからないような小さい乳がんや、超音波で見つけにくい早期乳がんの特徴である微細石灰化を写し出すことに優れています。マンモグラフィーでは乳房を挟んで圧迫して撮影しますが、これは乳房を均一な厚さにしてなるべく薄く広くすることにより、少ないX線でできるだけ乳腺のかさなりが少ない写真を撮影するためです。病変を発見するためにはとても大切なことなのでご協力をお願いします。当院では日本乳がん検診精度管理中央機構よりマンモグラフィー検診施設画像認定施設を取得しており、検診マンモグラフィー撮影認定診療放射線技師が撮影しております。乳がんの罹患率は増加の一途をたどっています。気になる方は早期の受診をお勧めします。

【C　T】



CT（コンピュータ断層撮影）とは、X線を利用して体の断面を撮影し画像化する装置です。当院のCTは64列マルチスライスCTで、短時間で広範囲に高精密な画像を撮影することができ、コンピュータ処理を行うことで様々な方向の断面像や3D画像を作成することができます。撮影時間は単純撮影で5分、造影撮影ですと15～30分程度です。

【MRI】



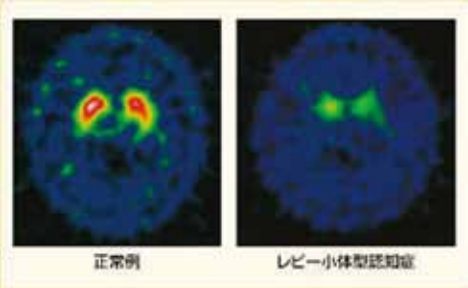
強力な磁場と電波を利用して体内の状態を撮影する検査です。姿勢を変えることなく、あらゆる角度から体のいろいろな部分の断面像を得ることができます。特に組織のコントラストに優れているため頭部や脊椎疾患の診断に威力を発揮します。X線を使わないので被ばくの心配もありません。また、CTでははっきりしない急性期脳梗塞もMRIでは明瞭に描出可能で、早期診断治療に貢献しています。ただ、MRIは強力な磁石を使用しているため金属類は持ち込めませんし、ペースメーカー装着者や一部の体内金属装着者は撮影できません。撮影時間は単純撮影で20～30分、造影撮影で60分程度です。

【骨密度測定装置】

急速な高齢化に伴い骨粗鬆症の患者も増加傾向にあります。当院では昨年秋に新装置を導入し、腰椎正面と側面、大腿骨頚部の骨密度を測定しています。撮影時間は20分ほどかかりますが、従来の前腕での測定と比較しより正確な測定値により早期診断治療の一助となっています。

【R　I】

シンチグラフィーとも言われ、特定の臓器に集積する放射性医薬品を注射し、体の外側から専用のカメラで検出し画像として写し出すものです。当院では脳・心筋などの血流と機能情報、骨・腫瘍などの位置、形態情報を得る検査が主流ですが、最近では認知症診断精度の向上が期待できる検査（ダットスキャン）も増加傾向にあります。撮影時間は20～30分程度ですが、検査によっては注射から2時間ほど経ってから撮影するものもあります。



【最後に】

放射線科スタッフは診療放射線技師8名助手1名の9名で構成され、年間45,000件の撮影をこなしています。また、地域の中核病院として夜間休日の救急を含め24時間体制で各診療科の依頼に対応しています。放射線科で行われる主な検査について簡単に説明しましたが、検査目的や実際の検査の流れなど不明な点があればスタッフに気軽にお尋ねください。

病院祭

今年の病院祭は「よりそう　～皆さんの笑顔のために～」をテーマに開催しました。展示コーナーではバルーンアートや調剤疑似体験、健康相談や栄養相談、白衣に着替えての看護師体験など大勢の方に楽しんでいただきました。又、ステージでは園児のダンス、中学校吹奏楽部の演奏などの他に、秋田内陸線を応援している「夢列車プロジェクト」へ当院有志から集まった募金の贈呈式を行いました。玄関前では北秋田市消防本部のご協力により消防車、救急車の展示と、秋田大学から実習に来ている医学生も参加しての屋台コーナーなど、病院祭のテーマどおり、地域の皆さんが寄り添って笑顔になれた病院祭でした。

（病院祭実行委員　田口作英）

地域包括ケア病棟のご紹介

4階西病棟看護師長　吉　田　真理子

北秋田市民病院4階西病棟は、平成28年7月1日より療養病棟から地域包括ケア病棟として稼働しました。

当病棟は、48床で26名のスタッフ（看護師18名、看護補助者8名）が従事しており、固定チームナーシング（受持ち制）で患者の看護を行う方式で対応しております。

急性期の病棟において病状が安定したものの、医療処置等の継続やＡＤＬ（日常生活動作）低下により生活上の支援が必要となる場合、多くの患者さんやご家族は退院後の生活に何らかの不安を抱えていらっしゃると思います。

また、リハビリの継続、退院にむけた各種支援が必要と医師が判断した場合、地域包括ケア病棟へ転棟していただき、必要とされる医療を継続しながら退院にむけて準備をしていただいております。

退院にあたって「寝たきりの状態での在宅介護はどうしたらいいのか。」「退院後の独居生活が不安だ。」「退院後は施設利用したいが、すぐ利用できるところがない。」等と患者さん及びご家族からの退院に対しての不安の声に、受け持ち看護師が寄り添い、理学療法士・ＭＳＷ（社会福祉士）ら病棟担当スタッフが、ケアマネジャーや関係機関と連携しながらご自宅や介護施設へのご利用に向けて退院の支援を行います。

地域包括ケア病棟では、看護補助者によりサブカウンターや病棟内の至るところに、四季折々の彩を感じられる作品が添えられ、患者さんやご家族、ご面会者など病棟に来られる方々の心を和ませてくれています。

また、患者さんとのスキンシップやコミュニケーションを重視し、温かい雰囲気を大切にしながら、日中は出来るだけ離床していただくなど１日の日課を決めて生活リズムを整えるようケアの充実に努めております。

スタッフ一同、患者さんが安心して入院生活を送れるよう支援しておりますので、地域包括ケア病棟についてのご質問等がございましたら、スタッフにお気軽にお問い合わせ下さい。

第２回 緩和ケアチーム院内研修会を終えて

9月16日、当院緩和ケアチームの活動の一環として、平成28年度第2回　院内研修会が開催されました。講師は大曲厚生医療センターの緩和ケア認定看護師、小松英樹先生でした。大曲厚生医療センターは緩和ケア病棟を持つ県内唯一のがん診療連携拠点病院であり、小松先生はその中心的存在です。「最近の緩和ケアの考え方」と題して、大曲厚生医療センター緩和ケアチーム

の具体的な活動内容などをご紹介いただきました。苦労した点の紹介もあり、発足間もない当院緩和ケアチームにとって、とても有意義な研修会となりました。

特に印象に残っていることは、「看護師だからできることを！」です。死を迎える患者さんとその家族の想いを聞き、寄り添うことが大事。これは看護の精神であり、医療の原点であります。看護に限らず、我々医療従事者全員が常に携帯すべき心構えです。緩和ケアは特別なことではないのです。小松先生は具体例を挙げてくれました。「看護師さん、風呂に入りたいんだが・・・。」「●●さん、もう夕方だから明日入ろう！シャワー室予約しておくからね！」がん患者さんに明日はないのです。

当日は平日にも関わらず、多くの病院職員の皆様にお集まりいただきました。ありがとうございました。

がんになっても安心できる市民病院・北秋田地域を目指して
緩和ケアチーム委員会　委員長
外科　　長　岐　雄　志

私のつぶやき

医療安全対策室　**嘉　成　早　苗**

「安全対策室は大変でしょうね」とよく声を掛けられます。4月に異動になりましたが、いまだにドキドキしながらの毎日です。安全管理者になって一番感じた事は、職員が協力的で親身になって話を聞き、私にもわかるように説明して下さることです。いつも周りに支えられていることを実感しています。今まで話したことのない人と接することが出来るのは新鮮です。院内の知らないことがまだたくさんあり、そこからまた新たな発見があります。入ったことのない部署にも遠慮なく入っていきます。

しかし、私が話しかけると職員は一瞬身構えます。今の目標は、自分が自然な形で職員の中に入って行けるように、日頃からラウンドして相談できる存在になる事です。職員同士の話しやすい環境が患者さんにいい影響を与えることに繋がると考えています。言葉が少し足りない事で誤解をまねいたり、不快な思いをすることがなくなるように橋渡しになれればと思っています。

一般診療科のご案内

（平成28年11月15日現在）

		月	火	水	木	金	受付終了時間等
内科	午前	工藤研二 加藤常充 三浦隆徳	辻野守泰 藤原純一 加藤常充 弘前大学 （牧田興志 ※第1.3火曜日 萱場広之）	工藤研二 辻野守泰 藤原純一 加藤常充	工藤研二 藤原純一 三浦隆徳	辻野守泰 三浦隆徳 弘前大学 （蔭山和則） （山一真彦）	11:00　辻野医師　毎週月曜日　検査 藤原医師　毎週金曜日　検査 加藤医師　毎週金曜日　検査 藤原医師　毎週月曜日　外勤 弘前大学（蔭山和則　第1～3金曜日 山一真彦　第4～5金曜日）
神経内科	午前	下村辰雄					10:00　毎週月曜日　予約制 県立リハビリテーション・精神医療センター：下村辰雄
精神科	午前			秋田大学 （増田　豊）	秋田大学 （佐川洋平）	秋田大学 （高橋裕哉）	11:30　（新患受付は11:00まで）
心臓血管外科	午前	蒔苗　隆 秋田大学	蒔苗　隆	脳血管研究センター 東京女子医大 （小川洋司）	秋田大学	蒔苗　隆 東京女子医大 （芹澤直紀）	11:30　（木曜日の受付は11:00まで）
小児科	午前	野口博生	野口博生	野口博生	野口博生 秋田大学	野口博生	11:30
	午後	野口博生	野口博生	野口博生	野口博生 秋田大学	野口博生	14:30～15:30
外科 一診	午前	宇佐美修悦	神谷　彰	長岐雄志	神谷　彰	宇佐美修悦	11:30　予約制
外科 二診	午前	長岐雄志			※第2･4乳腺外来		※秋田大学　伊藤亜樹　完全予約制
整形外科	午前	相澤俊朗 冨手貴教	相澤俊朗 冨手貴教	相澤俊朗 冨手貴教	相澤俊朗 冨手貴教	相澤俊朗 冨手貴教	11:30　（火･水･木曜日の受付は10:30まで）　再来時　予約制
形成外科	午前	弘前大学		弘前大学			11:30
脳神経外科	午前					秋田大学 /大館市立	10:30　第1.3.5金曜日　秋田大学 11:30　第2.4金曜日　大館市立総合病院
皮膚科	午前		弘前大学			弘前大学	11:00
泌尿器科	午前	佐々木隆聖	佐々木隆聖	佐々木隆聖	秋田大学	佐々木隆聖	11:00　（火・木曜日は10:30まで）　予約制 月曜日の新患は紹介患者のみ 火曜日は再来のみ 透析回診にて月・火曜日は10:00AMから診察開始
産婦人科	午前	武田志保	秋田大学 （児玉英也）	武田志保	武田志保	武田志保	11:30　（火曜日の担当医は都合により変更となる場合あり）
眼科	午前			弘前大学 （工藤孝志）	弘前大学 （安達功武）		10:00
耳鼻科	午後	能代厚生医療センター	秋田大学		秋田大学		15:00　（診察時間14:00～）
歯科口腔外科	午前	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	11:00　完全予約制
	午後	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	小松賢一 長内俊之	13:30～15:30　完全予約制

特殊診療科のご案内

特殊診療	担当科	診察日	担当医師
糖尿病外来	内科	毎週金曜日	工藤研二
腎内科	内科	第1水曜日	三木一伸（能代厚生医療センター）
	内科	毎週木曜日	加賀　一（秋田大学医学部附属病院）
膠原病	内科	第1水曜日	三木一伸（能代厚生医療センター）
	内科	毎週木曜日	加賀　一（秋田大学医学部附属病院）
呼吸器科	内科	第2・4水曜日	杉山直幸（能代厚生医療センター）
血液内科	内科	第2火曜日	道下吉広（能代厚生医療センター）
	内科	第4火曜日	波多野善明（能代厚生医療センター）
	内科	毎週木曜日≪午後≫	小林敬宏（秋田大学医学部附属病院）
腫瘍内科	内科	毎週金曜日 10:30まで（外科第二診）　予約制	柴田浩行・島津和弘（秋田大学医学部附属病院）
内視鏡検査	内科	毎週水曜日	交代制（工藤胃腸内科クリニック）
下肢閉塞性動脈硬化症外来	内科	毎週月曜日≪午後≫　予約制	関　勝仁（秋田大学医学部附属病院）
禁煙外来	心外	毎週金曜日	芹澤直紀（東京女子医科大学病院）
呼吸器外科	外科	予約制	小川純一
乳腺外来	外科	第2・4木曜日　完全予約制	伊藤亜樹（秋田大学医学部附属病院）
小児心臓外来	小児科	月1回　原則第2月曜日≪午後≫	岡崎三枝子（秋田大学医学部附属病院）

あとがき

あっという間に秋がきてもうすぐ冬が来てしまいそうな
寒さの中、木の葉は枯れ落ちそうですが
落ちない食欲と落ちない体重を武器にがんばります(^_^)v…(Y)